

地域アンケート結果（高森台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり地域の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年6月26日（木）から7月13日（日）まで
対象者	高森台中学校区（高森台小、中央台小、東高森台小学校区）の住民
実施方法	インターネットアンケート
回答数	94人（高森台小：29人、中央台小：37人、東高森台小：28人）

1	お住まいの小中学校区を選択してください。
2	あなたの年齢を選択してください。
3	あなたは、小中学校の児童生徒の保護者、未就学児の保護者を対象に実施したアンケートにご協力いただきましたか。

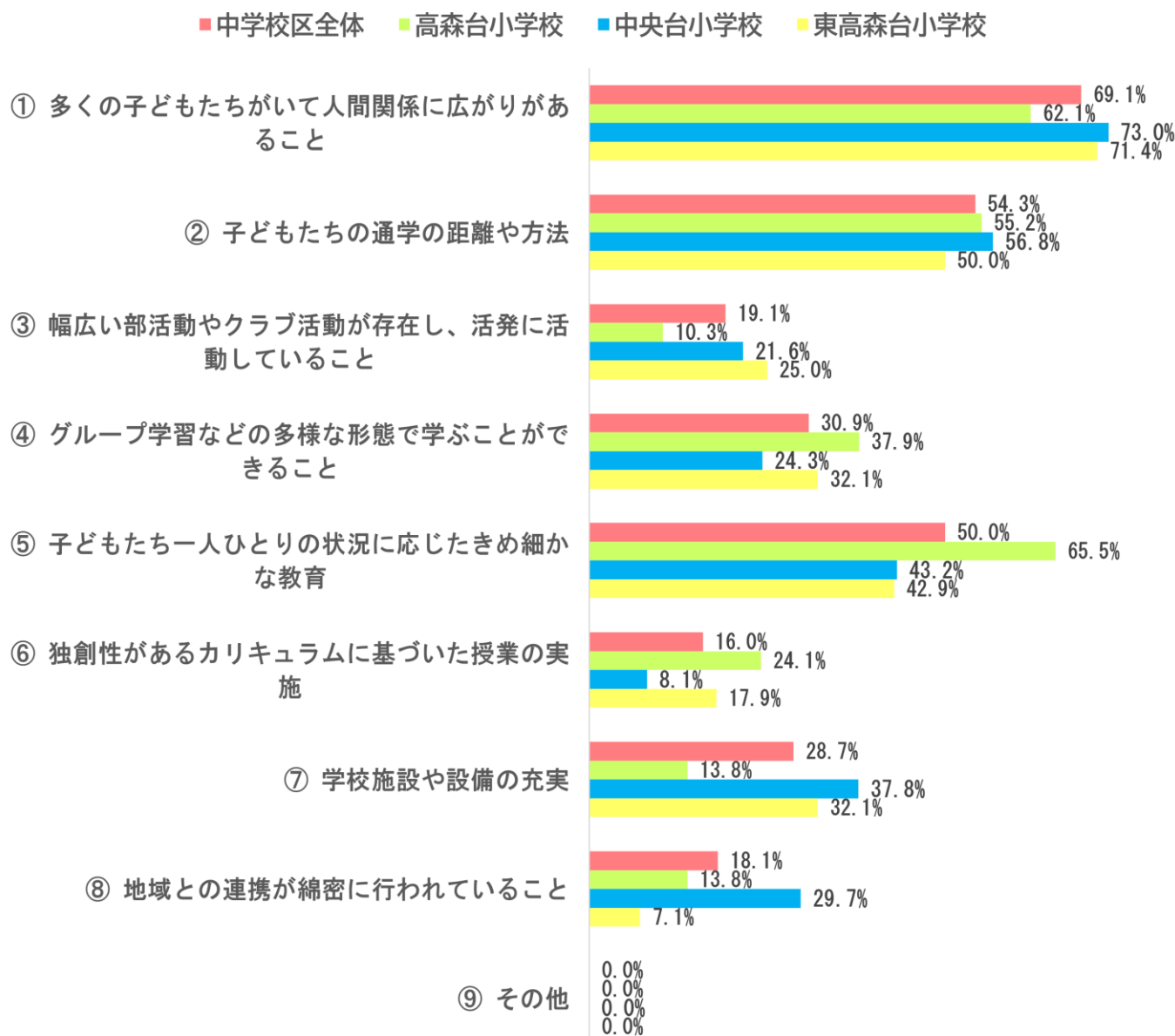
学校区	回答数	回答数の年代別内訳							保護者アンケート 回答の有無
		20歳以下	21～30歳	31～40歳	41～50歳	51～60歳	61～70歳	71歳以上	
高森台小	29人	0人	1人	5人	7人	5人	6人	5人	はい：8人 いいえ：21人
中央台小	37人	0人	1人	5人	7人	4人	14人	6人	はい：7人 いいえ：30人
東高森台小	28人	1人	0人	7人	1人	7人	4人	8人	はい：3人 いいえ：25人
計	94人	1人	2人	17人	15人	16人	24人	19人	はい：18人 いいえ：76人

地域の子どもたちが学校生活を送るにあたって重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

3校ともに「① 多くの子どもたちがいて人間関係に広がりがあること」、「② 子どもたちの通学の距離や方法」が多く選ばれています。

高森台小では「⑤ 子どもたち一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」も多くの方に選ばれています。

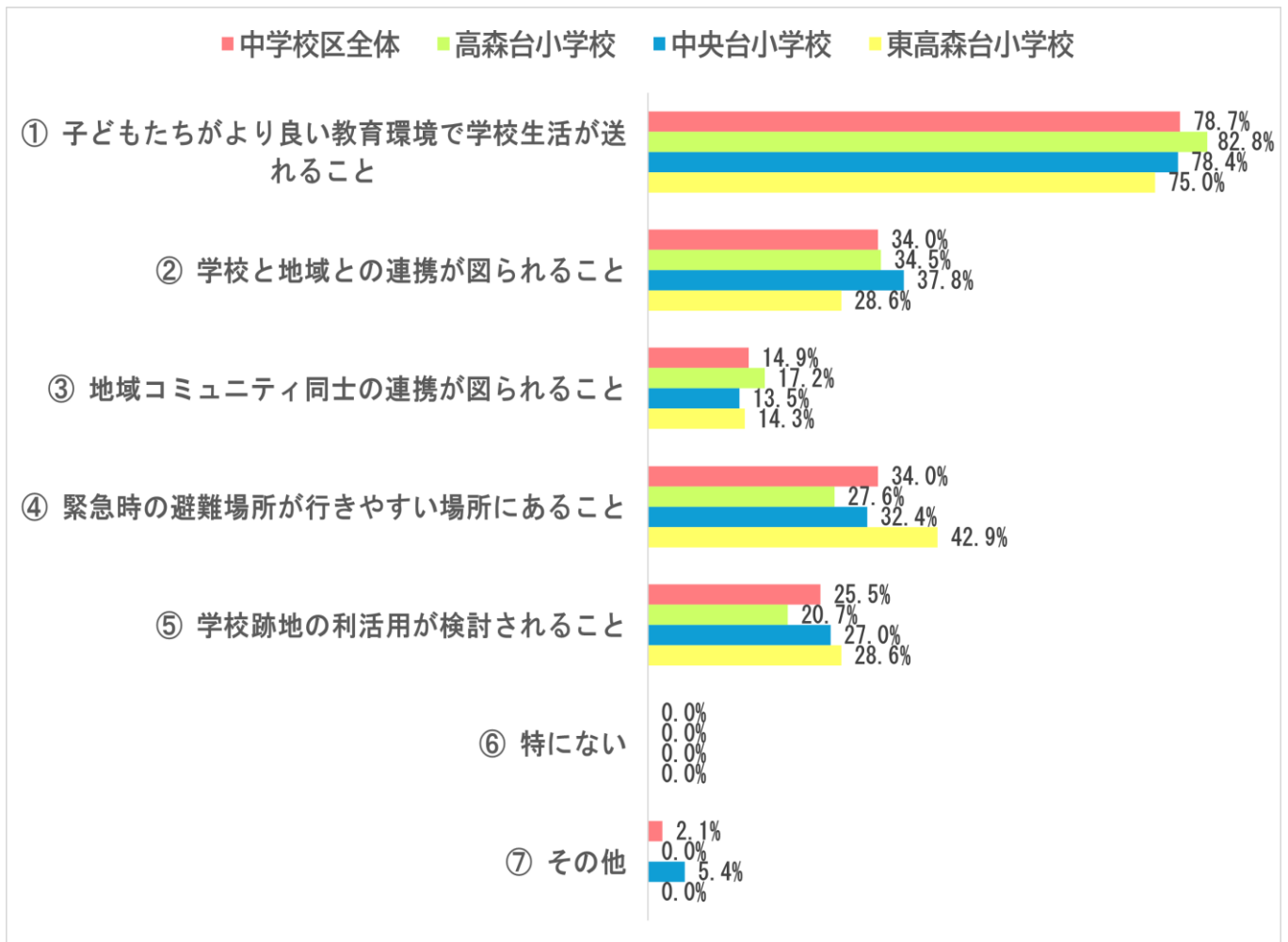


学校の規模や配置を見直す場合、地域の方にとって、重要と思うことを次の項目から選択してください。(2つまで)

●回答結果の概要

3校ともに「① 子どもたちがより良い教育環境で学校生活が送れること」が最も多く選ばれています。次いで「② 学校と地域との連携が図られること」と「④ 緊急時の避難場所が行きやすい場所にあること」が選ばれています。

地域アンケート結果（地域全体）と概ね同様の傾向となっています。



「⑦ その他」の回答

◆中央台小

- ・通学時間ができるだけ短くなること。
- ・統合した場合、学校まで離れた場所に住む。

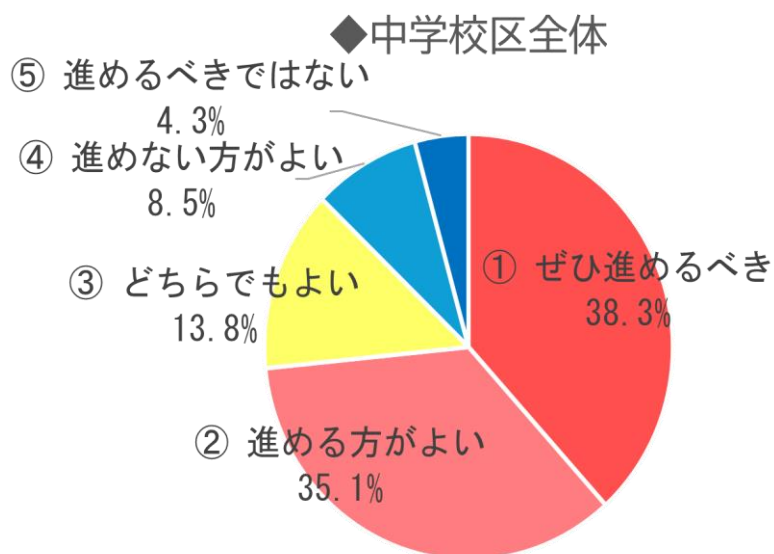
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

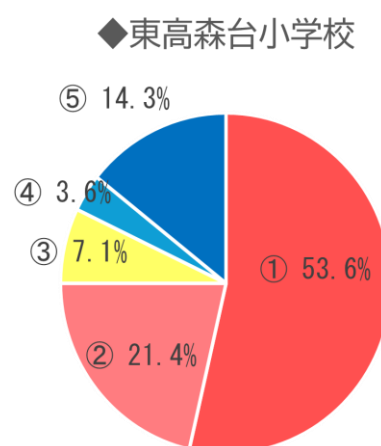
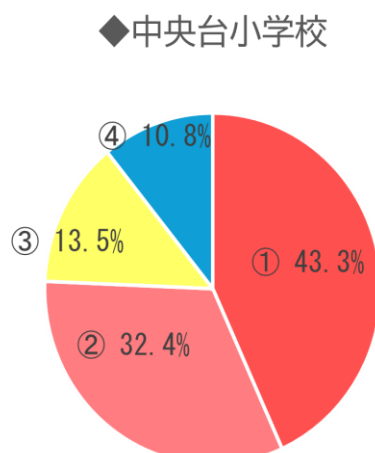
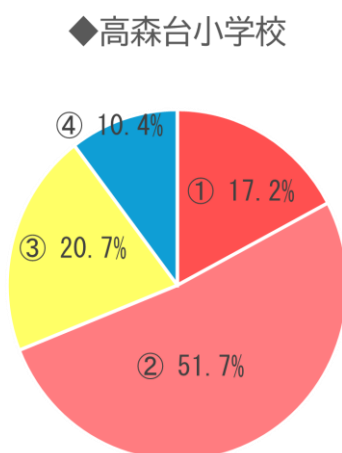
73.4%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

12.8%の方が「④ 進めないほうがよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

①又は②と回答した方の割合は、対象の12校の中で、中央台小（75.7%）は4番目に、東高森台小（75.0%）は5番目に高くなっています。



■ ① ぜひ進めるべき ■ ② 進める方がよい ■ ③ どちらでもよい ■ ④ 進めないほうがよい ■ ⑤ 進めるべきではない

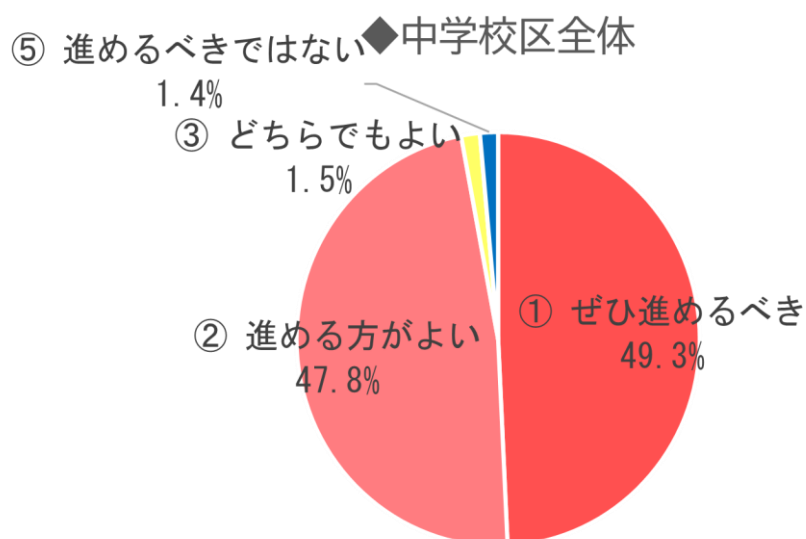


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。お住まいの地域の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。
(1つ)

●回答結果の概要

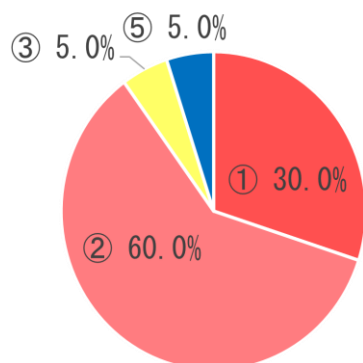
6の質問で①又は②を選んだ方の97.1%が、「お住まいの地域の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「③ どちらでもよい」と「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は、高森台小でそれぞれ1人です。

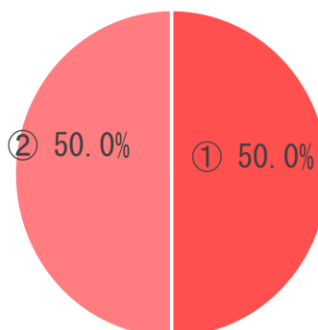


■ ① ぜひ進めるべき ■ ② 進める方がよい ■ ③ どちらでもよい ■ ④ 進めない方がよい ■ ⑤ 進めるべきではない

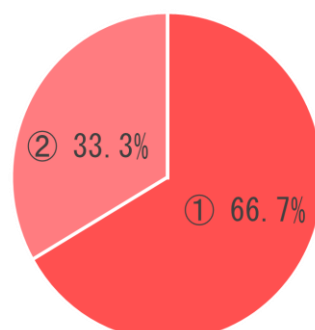
◆ 高森台小学校



◆ 中央台小学校



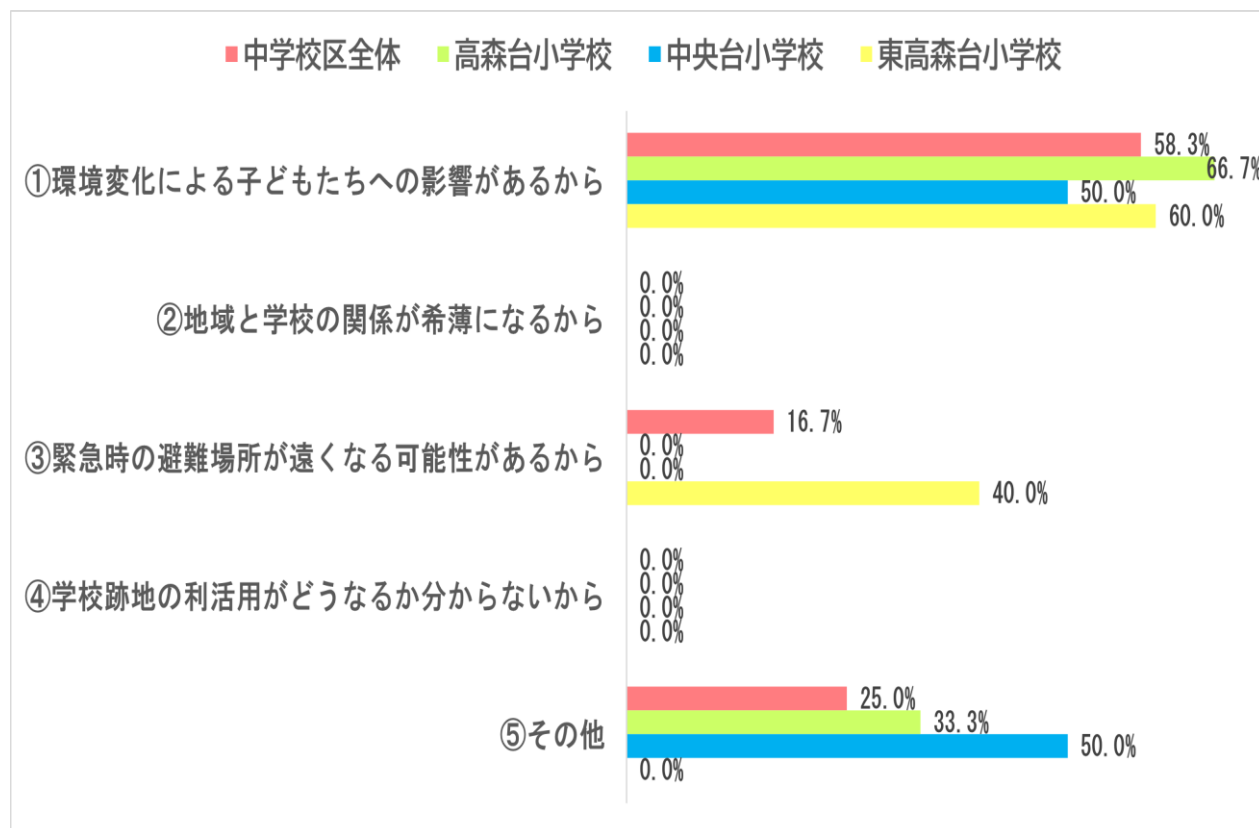
◆ 東高森台小学校



6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は12人で、「① 環境変化による子どもたちへの影響があるから」が最も多くなっています。



「⑤ その他」の回答

◆高森台小

- ・通学距離が長くなることの弊害があるように思う。少人数の問題は別の解決法を取ればよく少人数できめ細かい教育を期待する。小学校を総合的に地域の拠点とするべきに思う。

◆中央台小

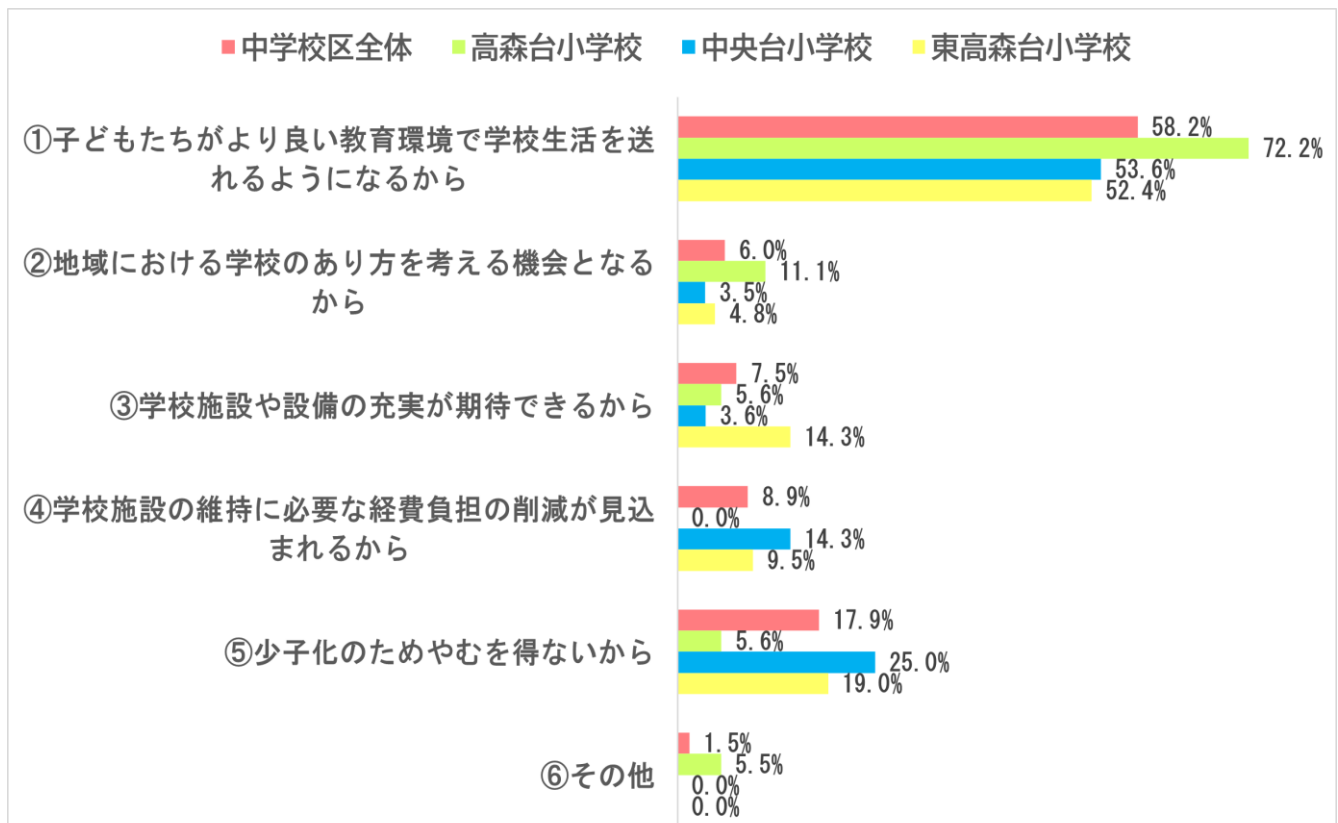
- ・子供たちの通学時間が増えるから。
- ・通学距離がかなり遠くなる子供が出てくる。低学年の子は心配。朝早く起きることになるので睡眠の心配。気温の高い時期は熱中症。冬は暗くなるのも早い。季節を問わず、通学時に犯罪に巻き込まれる危険性は高まる。複数学級のメリットは分かるが、単学級のメリットもある。学校全員が、顔見知り。少人数で授業が受けられる。ただ、先生の数が少ないので、増やすと良い。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1の質問で、「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」を選んだ方の多くが、「① 子どもたちがより良い教育環境で学校生活を送れるようになるから」を選んでいました。

地域アンケート結果（地域全体）と概ね同様の傾向となっていますが、高森台小では①を選んだ方が特に多くなっています。



「⑥ その他」の回答

◆高森台小

- ・学年の学級数が最低でも2クラスはあった方がいいと思うから。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1の質問で、「⑤ 進めるべきではない」が1人で、「⑤ その他」を選んでいました。

「⑤ その他」の回答

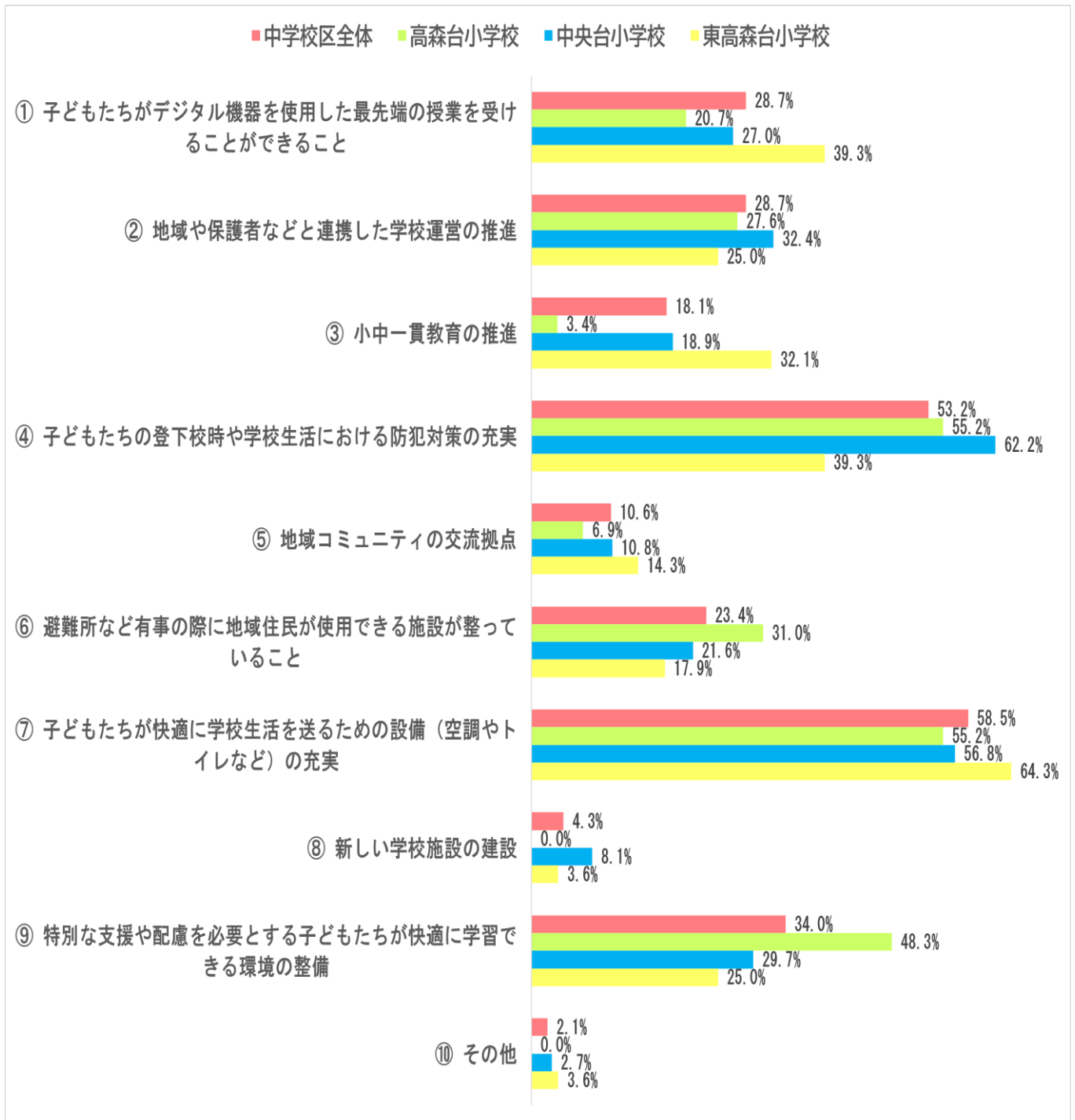
◆高森台小

- ・高森台の小学校は、2校とも登校の距離が程良い為。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

「⑦ 子どもたちが快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「④ 子どもたちの登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「⑨ 特別な支援や配慮を必要とする子どもたちが快適に学習できる環境の整備」の順に選ばれています。



9 「⑩ その他」の回答

◆中央台小

- ・デジタル機器に頼りすぎない授業

◆東高森台小

- ・人との関わりを増やし多様化している考え、思考に経験を増やすことが社会に対応出来る子が増える気がする。

10

自由記載(学校の規模や配置を見直すことについて、その他ご意見がありましたら、ご記載ください。)

◆高森台小 (10 件)

うち、学校教育 (3 件)、通学 (1 件)、学校設備 (0 件)、地域 (1 件)、その他 (5 件)

学校教育について

- ・教員数を増やす。給料アップ。モンスターペアレンツに対する学校関係機関と他の機関とも連携した積極的な対応と策。いじめの撲滅といじめの早期発見と気付きの仕組み構築。
- ・子どもたちの多様性を育むために必要なのは、単にそこに集まる子どもの人数の多さだけの問題ではないと思います。親や先生、大人側の多面的な視点や柔軟な姿勢が、子どもたちのもともと持っている多様性を伸ばしていく。大人側の物事の捉え方や伝え方も見直していく必要があると感じました。
- ・特別支援学級をなくし、みんな同じ教室で生活、学習をする。複数の教員でクラス運営をしていくインクルーシブ教育。

通学について

- ・学校の規模が大きくなると行事などが盛り上がりがあるとおもいます。学校が統合などにより、子ども達の通学距離がどうなるかも考えてほしい。"

地域について

- ・小学校は年代を超えた地域の拠点としてほしい。教員だけでなくすべてのスタッフが安心して利用者を支えられる条件を整えてほしい。そこには、地域住民も関わると良い。

その他

- ・小・中学校の統合は、教育の効率化と同意語だと思います。先生を増やし、小規模の学校を維持する方が子どもたちにとって必要なことではないでしょうか。
- ・小学生と中学生では体格差が大きいので、一律に考えるのには疑問が有る。小学生は一学年1クラスでも集団生活を学べると考えます。
- ・先日、学校教員による盗撮・共有の事件がありました。学校の防犯について再度見直し検討願います。
- ・大人の都合より、子供たちへの配慮が優先されるべきです。
- ・保護者向けアンケートの結果を見ると、子供の数が少ない地域はこの政策に消極的なように思える。学校の統合などで通学距離が長くなったり、地域のコミュニティとの付き合いが希薄になることに心配があるのではないかと考える。通学距離が長くなると児童や保護者にも負担が増えるし、安全面でも心配がある。この政策には賛成だが、進めるにあたって少数派の意見も受け止め、不安材料への対策はしっかり考え実行していただきたい。

◆中央台小（18件）

うち、学校教育（7件）、通学（7件）、学校設備（1件）、地域（2件）、その他（1件）

学校教育について

- ・クラス数が少ないと、人間関係の成長が阻まれる。また、合わない時に居場所がなくなり年数が長いので、かわいそうである。地域との連携も必要だが、少人数校では、保護者の子供関係に対する影響力が大きくなり、問題もあると思う。
- ・過少校の保護者は意外にも統合を歓迎していないのに仰天しました。きめ細かい対応≠子どもため。過保護です。なので中学生になってカルチャーショックを受け不登校になるのでは？一桁の学年では逃げ場もなく、やり直しも難しい。5年後といわず早く過少校は中小一貫校に移行を望みます。
- ・全ての教科でタブレット(pc)を活用するようになっているが、視力低下や姿勢の悪化、目を酷使うことによる頭痛や不調、こういったことが日本より早く導入していたヨーロッパではすでに、良くない影響も大きいという結果として出てきている。姿勢が悪くなると呼吸が浅くなる、心の不調へも繋がる。心身ともに成長途中である大切な時期だからこそ、ここまでタブレットを用いる必要はないと感じる。5時限6時限全教科でPCを用いた日は、子どもが頭が痛いと言っていたり、クマがひどい。今一度、最先端=PCを用いるという考えが本当にこの時期必要なのか改めて議論していただきたいです。
- ・少人数制は、先生の目がいきとどきやすいとは限らない。いじめにあった子は、クラス替えがないと、辛い日々を送らないといけない。先生の数も限られてくるので、合わない担任だと辛い。多くの人や先生との関わりがあった方がいい。校長や担任の考え方ややる気の問題もあるが。
- ・集約も分散も一長一短があると思います 社会に慣れていくには小さい頃から交わることは必要だと思うしその反面置き去りになる子供はいて欲しく無いです ただ教師の質の低下(盗撮セクハラやイジメ暴力パワハラ等々)での事案が多過ぎるので 多い子供達に真面目に対応できるのか親身に寄り添えるのか親御さんと付き合っているのか凄く不安です 名古屋市で経験しましたが授業が終われば学校に鍵をかけて帰宅途中のトラブルに目を背けたり救急車を呼ばなかったり学校規模もそうですが此方の問題も熟考してほしいです。
- ・西尾小の様な1学年一桁が当たり前の様な小規模な学校は早急に見直すべき。社会生活を送る上で人間関係を学ぶことは大切です。無駄な経費の削減にも繋がる。
- ・人口減少がもたらす問題、解決策を授業の中で学び大人になって欲しい。

◆中央台小

通学について

- ・クラスは 2 つ以上あると良いと思いますが通学路は家から近くて安全な方が良いと思うので統廃合で通学に時間がかかったり危険な道路などになるのは良くないと思う。時間外で運動サークルやクラブを 2 つか 3 つの学校で土日などに集まれたりすると良いと思います。
- ・学校区域が広くなることで、通学距離がのびるのはとても心配です。熱中症、防犯、いろいろな面でデメリットがあると考えます。見直すのであれば通学バスや学童の充実を合わせて、しっかりと考えて欲しいです。配置の見直しへの意見とは違うのですが…学力が低く授業についていけないお子さんが増えていると感じます。共働きのため塾に通わすこともできず、困っている保護者さんが多いこと、市は分かっているのでしょうか…早急に対応していかないと、学力の格差が広がり、春日井市には取り返しのつかない若者が増えると感じます。
- ・学校合併に当たり、通学時間が伸びるのはできるだけ避けてほしい。私は中央台小学校から高森台中学校に進学した。中学進学にあたり通学時間が 5 分から 30 分に伸び、新たな環境に移ることとあわせて心身に大きな負担となった。実際、幼馴染はこの負担に耐えられず 3 年間不登校となった。また、小学校の通学時間が長いと業後の時間に影響を与える。遊びや習い事を通した心身の発達や、学業に精を出し塾に通う子供のため業後の時間は多くとれるようにすべきであり、安易な小学校合併で通学時間が延び、小学生の住環境が悪化することは避けてほしい。そのため、仮に中央台小が合併するとしたら、例えば中央台一丁目は岩成台小へ、七丁目は石尾台小へ通うことにするなど、中学校区に囚われず、できるだけ近い小学校への入学を認めるようにしてほしい。
- ・子供の数が少ないのは少し寂しいが、小規模校であるからこそすべての先生たちが全校児童の顔と名前を把握していて担任じゃなくても子供たちの抱えている問題に気が付いてもらいやすい環境がある。また地域の大人たちが子供たちの登下校を見守ってくれたりするので安心している部分もある。統廃合で登校距離が伸びた場合に地域の見守りの目がどこまで届くのか心配だし、また学校規模が大きくなることで先生たちとの距離もできて子供たちが問題を気軽に相談できないことも考えられるのでそこが心配。もちろん将来的には子供の数が減っていくので仕方ないところもあるが、小規模校の不足する部分にだけ目を向けて統廃合ありきで進めるのではなく、もし統廃合を進めるとしても小規模校の良い部分をどのように維持していくのかというのもしっかり考えて欲しいです。今は子供の数は少ないが、学年関係なく縦の繋がりも強いのでそういった部分にもメリットを感じています。あと通学距離は絶対に考慮して欲しい。今の夏の暑さで登下校に 30 分や 1 時間は命に関わります。
- ・小学校は通学距離に配慮する
- ・少子化のため、統合は仕方ないと思うが、地域住民は高齢化してるとはいえ、小学校は地域にとって必要な場所である。(広い運動場や体育館も地域にとっては重要な遊び場、交流の場)
未就学児の孫たちもニュータウン内在住。通学はバスで行けるなど、通学路の安全も是非考慮してほしい。
- ・中央台から高森台中まであまりに坂が多く距離がありすぎる、自転車通学も元々許可されていないが坂が多いので自転車移動は大変な地形昔からこの問題が放置されている高森台ではなく、藤中に通わせるか中央台の団地を大々的に取り壊して新規で中学校を新設し、高森台中を廃止、そちらに統合したらどうか？人口減少は止めようがないので、スピートあるプランを求める。

◆中央台小

学校設備について

- ・新しく学校を建設するのは反対です。今ある小学校の教室数も、昔多かった生徒の数より減って、余っているのではないのでしょうか？ 例えば岩成台と岩西を統合する、押沢台と石尾台を統合するのがよいか～と。制度の問題よりも人間関係が、1 クラスしかないと濃くなり大変な気がします。苦手な子がもしいた場合ですが、小1 から小6 まで、ずっと同じクラスというのは、しんどいのではないかな?と想像するからです。市の税金を使ってまで、わざわざ学校を移動したり建設する必要は、この少子化では必要ない気がします。距離が遠い子はバスを出すとか。運転手の人件費が掛かったとしても、新しく学校を建設する費用に比べれば、運転手の人件費の方が安く済む気がします。

地域について

- ・春日井市の東部地区の高蔵寺ニュータウン住民の高齢化と少子化により、学校の統廃合は今後必然となってくるようですが、学校教育課だけが抱える問題にするのではなく、まちの若返りに取り組む政策が必要かと感じています。リ・ニュータウン計画をもっと強力に且つ重点的に推進して頂きたい。
- ・中央台や、東高森台に、子供も孫も長年通っています。中学は高森台中です。
今の保護者が通う頃は活気があり、放課後も楽しく遊んでいましたが、今は子供の数がへり、6 年間同じ子供同士で、立場が変わらずかわいそうです。統合して、スクールバスなど利用し、安全に登校できるようにしてほしいです。中央台小は、アピタ近く、バスも通り便利ですから、介護施設や、病院を集めて利用できると高齢者にも、子供にも優しい地域になるかと思われます。ご検討は、早めをお願いしたいほど、地域の高齢化は進み、より少子化になります。
よろしくお願いします。

その他

- ・中央台中学校の設立が白紙となり、高森台中学校への入学となった。石尾台中学校区を飛び越えた編入となり、中央台区の子供達は今でも遠距離通学となっている。このような合区は解消願いたい。

◆東高森台小（12 件）

うち、学校教育（5 件）、通学（3 件）、学校設備（1 件）、地域（0 件）、その他（3 件）

学校教育について

- ・規模や配置を見直すことで、子どもたちの交流が増すと考える。流動的に色々な子達と接することで、社会に出た時に人馴れする練習になればと考える。
- ・自分の子どもは小学校、中学もクラス数が少なく、体育祭、文化祭においても昔ほどの楽しさ、盛り上がりもない。部活動においては活気もなかったのでクラブチームに所属していました。もう少し多ければいろんな友達と知り合えたのにといい残念です。通学時間がとか色々ご意見ありますが、通学時間も子どもたちにとってはコミュニケーションを学ぶ場であると思います。
- ・小中学の9年間をすべて1クラスというのはあまりにも環境が変わらなさすぎだと思います。高校進学や社会に出たときに新しい人間関係を築くのに不安が出る子が多いと思います。また、何か問題があったときにその子とクラスを分けられないというのも子どもにとって苦しい状況だと思います。運動会や体育祭でもクラス対抗で団結力が育まれると思いますが1クラスではやりようがないと思います。1クラスを2つのチームに分けたところでクラスとして達成するものはないと思います。早急に学校数を見直し、子どもたちのよりよい成長のためにも2クラス以上になるようお願いしたいです。
- ・小規模校の方が地域との繋がりが色濃くあり、先生が全校生徒の顔と名前を覚えていたり、その子の性格まで把握したりと目が良く行き届いていると感じます。小さい学校なので縦割り班行動があったり、学校外でも上級生が下級生を自然と見る事が出来ているのが魅力だと考えます。生徒数が増えると縦割り行動はしなくなり、子ども達の関係が希薄になる事に不安を覚えます。
- ・色んな子供達とまじ合う事により成長出来る、新しい建物、設備で最新の学習出来る。先生も大人数で、幅広い知見、良識を持ち易くなる。是非、子供達の為に、適正規模の推進をお願いします。

通学について

- ・運営コストや、子供の社会性を育てることを考えると、複数の学校をまとめてクラス数を増やす方が良いとは思ってはいます。ただ、実際は、就学前の子供がいて、徒歩で数分の距離に学校があることに安心している身としては、その学校が廃校となり家から離れた学校へ通わず可能性を考えると、あまり賛成できないと言うのが正直なところです。このご時世の治安の悪さや、森が多くあまり人気(ひとけ)のない住宅街なこともあって、学校が遠くなることはとても怖いです。学校を統合することよりも、出生率を上げる(児童数を増やす)工夫に尽力いただけるとありがたいなと思っています。
- ・小学校がわりと近い理由もあって家を建てました。近い方が安心。
- ・登校距離が遠くなりすぎない配慮が大事だと思います。

◆東高森台小

学校設備について

- ・見直しに賛成です。統廃合で空いた施設の活用方法を地域と十分に意見交換して、進めてもらいたい。

その他

- ・問 6 について運動会や学習発表会など隣接の学校と合同でできるものはやれば良いと思います。
- ・現在、新聞で報道されている先生による性犯罪の様な事が無い事を切に願います。
- ・高蔵寺ニュータウンの地理的条件として、高低差が大きいことが特徴として挙げられます。そのため、小学校区の再編成にあたっては、通学方法の条件緩和や、坂道の多さを踏まえた校区編成であることを期待します。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp